

創薬基盤推進研究事業 研究開発課題
事後評価報告書

事業名（年度）	創薬基盤推進研究事業（令和2年度～令和4年度）
研究開発課題名	腎不全患者治療コホートを用いた腸内細菌および代謝物解析による新規腎不全治療に関する研究開発
代表機関名	国立大学法人東北大学
研究開発代表者名	阿部 高明

総合評価：優れている

【評価コメント】

慢性便秘治療薬であるルビプロストン投与の慢性腎不全患者の糞便、および血液のサンプルを用いて、腎機能の改善にミトコンドリア機能修飾系が関与していることを見いだした。また、腎不全マーカーであるフェニル硫酸の責任腸内細菌の絞り込み、腸内細菌の変動が腎不全に関連していることを示唆しており、臨床情報に基づく創薬ニーズ探索として成果が出ている点は評価される。

引き続き、この結果をノトバイオート解析等で確認し、企業連携によって速やかに新たな創薬研究に進むと共に、腸-腎臓連関の解明研究が加速することを望む。

以上